

ロシア・

サハリン大地震の被災地に、NGO（非政府組織）として一番乗りし、緊急医療を行った。建物崩壊は阪神大震災以上のひどさ。

「けが人よ

りも、がれきの下敷きになった死者の方が圧倒的に多かった」。一週間の活動を終えて岡山に戻ってきたが、さすがにはおがけていた。

昨年五月、コレラが大



かずひさ  
和久さん

みやけ  
三宅

サハリン大地震で活躍したAMD Aの医師

福岡市出身。岡山大医学部卒。平成3年、AMD A入会。同年8月、クルド難民救援活動（イラン）に初参加。平成5年からアスカ会菅波内科医院に勤務。33歳。

もに飛び立「一緒にやろう」と協力的だったという。

現地に住む元日本人に通訳を頼み、ロシアの関係者に目的を理解してもらいながらの地道な活動。エリツイン

大統領の「日本の支援拒否」発言にもかかわらず、サハリンの人々は大統領の「日本の支援拒否」発言にもかかわらず、サハリンの人々に被災者の苦しみが二重に身にしみた。

昨年五月、コレラが大

（石毛紀行）